



世界の児童・青少年演劇を学ぶ IN 首都圏・九州 アルゼンチン

講座概要

アルゼンチンを中心とした南米における児童・青少年演劇の状況
児童・青少年演劇における“タブー”を扱うことについて
劇作家・演出家であるご自身の仕事
日本・アジア・世界の児童・青少年演劇のこれから

講師 **マリア・イネス・ファルコニー** *María Inés Falconi*

アルゼンチンの女性劇作家。子どもや青少年のために50以上の小説や短編物語を創作し、世界の国々で5言語に翻訳され、国内外で受賞。Universidad Popular de Belgranoにて子どもや思春期の青少年に対する演劇分野の教授であり、児童・青少年向け作品の劇作家に対する劇作教授でもあり、劇場ディレクターでもある。また、児童・青少年演劇の劇作法をブエノスアイレス市の演劇学校にて教えている。世界の様々な国でワークショップ、講座、会議を実施し、思春期の子どもたちのためのラテンアメリカ劇場においてSchoolyard Stories(思春期の青少年の感情や気持ちを知るために中学校にて行なう研究プロジェクト)、や国際的な児童青少年演劇の研究者達に対するブエノスアイレスでの批評フォーラムにおいて、タブーワークショップ(青少年に対して疑問視される死・犯罪や暴力等の困難な題材を扱うワークショップ)を様々な国際的プロジェクトとして創造してきた。2008年からは2期にわたりアシテジ副会長を務めており、2005年からアシテジアルゼンチンの執行役員のメンバーである。



参加資格：児童青少年演劇実演家及び関係者 または新たに関わろうとするもの 定員：1回60名

参加料：無料(但し、必ず申し込みが必要です)

IN
首都圏

開催日

2014年7月16日(水) 14時～

会場

芸能花伝舎1-1

東京都新宿区西新宿6-12-30

IN
九州

開催日

2014年7月31日(木) ①14時00分～
②18時00分～

会場

沖縄県立博物館・美術館アトリエ

沖縄県那覇市おもろまち3-1-1 TEL. 098-941-8200

お申し込み・
お問い合わせ

IN首都圏

日本児童・青少年演劇劇団協同組合(児演協) (平日10時～18時)

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎2-4 TEL. 03-5909-3064 FAX. 03-5909-3065

IN九州

フェスティバル チケットセンター TEL. 098-934-1357 FAX. 098-887-1334

【お申し込み】 IN首都圏：FAX: 03-5909-3065 / IN九州：FAX: 098-887-1334

フリガナ		所属団体	
氏名		電話	
住所	〒 -	FAX	
E-mail		専門職	経験年数 年
ご希望日 <input type="checkbox"/> に✓を ご記入下さい	首都圏 →	<input type="checkbox"/> 2014年 7/16 (水)	
	九州 →	<input type="checkbox"/> 2014年 7/31 (木) ①14時00分～	<input type="checkbox"/> 2014年 7/31 (木) ②18時00分～

【制作】日本児童・青少年演劇劇団協同組合(児演協) (平日10時～18時)

TEL. 03-5909-3064 FAX. 03-5909-3065 E-mail: info@jienkyo.or.jp http://www.jienkyo.or.jp/

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎2-4